



トキ飼育繁殖小委員会が開催されました

11月7日(水)、環境省の「第4回トキ飼育繁殖小委員会」が、佐渡市トキ交流会館で開催されました。



主な内容は次のとおりです。

○平成25年繁殖計画(案)

現在プレオープン中で、4月に正式オープン予定のトキふれあい施設において、飼育環境に慣らすために1月中旬を目処にトキを移送することとした。

移送個体は、今年野生復帰ステーション繁殖ケージで繁殖に取り組んだ2ペア・計4羽とする。

○第6・7回放鳥トキの様子

第6回放鳥については、6月8日から10日までの3日間で、13羽(オス10羽、メス3羽)が飛翔し、5か月近く経過した現在、12羽が島内で確認されて

いる。また、初めていしかわ動物園生まれの個体が放鳥された。

第7回放鳥については、9月28日から10月1日までの4日間で、17羽(オス3羽、メス14羽)が飛翔した。1か月以上経過した現在、12羽が島内で確認されており、うち6羽はすでに既存の群れに合流していることが確認されている。

また、今年野生下で誕生したトキは、8羽とも生存が確認されており、すでに自立し、島内の群れの中で生活している。

◆市役所農林水産課生物多様性推進室
トキ政策係(トキ交流会館内)

☎24-6040

■佐渡とき保護会の2013カレンダーご紹介

トキ保護募金のために1部2千円のご寄付をお願いします。

お問い合わせ

佐渡とき保護会事務局(両津郷土博物館内)

☎23-2100



生活情報 さど

「あやしい」と思ったら、契約前に消費生活センターへ

「海外から届く『当選金獲得』には

手を出さない！」

アドバイス

「1億円を受け取る権利が発生! という封書が来た」「身に覚えのない当選通知が届いた」など、いわゆる「海外宝くじ」に関する相談が、後を絶ちません。当選金を受け取るための登録と見せかけて、実際には購入申込をさせる手口です。

具体例

・海外から突然「宝くじの高額当選金を受け取る権利があります」という内容の手紙が届き、当選金をもらうために必要だという手数料5千円を送金した。すると、いろいろな国から同様の手紙が大量に届くようになった。

・一人暮らしの高齢者が、「いつか必ず当たる」と信じ込み、手数料を送り続け、多額の費用をつぎ込んで、生活費が足りなくなった。

○このような手紙は、主にオーストラリアやドイツ、香港、カナダなどからエアメール等で送られてきますが、最近では中国も目立ちます。

○申し込んでもないのに「当選した」「当選確定」という甘い言葉に乗らないようにしましょう。

○信用できない相手には、クレジットカード番号等絶対に教えないこと。

○宝くじ購入を申し込むと、さらなる個人情報漏洩の可能性がります。

○高齢者には、周囲が気を配りましょう。

不審な場合は、消費生活センターへお問い合わせください。

お問い合わせ

市役所総務課 市民相談室 消費生活センター係
佐渡市立消費生活センター(佐和田行政サービスセンター内)

(平日) 午前9時~午後4時

☎57-8143

